



397  
348

外國為替就  
十二月  
二十五年七月

始





(調活一八八)

外國爲替ニ就キテ

(大正十一年七月)

日本銀行調査局



397-348

目次

- 一、外國爲替ノ相場……………一頁
- 二、各外國爲替市場ノ關係……………二頁
- 三、帝國銀行卜伯林取引所……………四頁
- 四、外國爲替取引業並ニ銀行券業務……………
- 五、爲替取引決濟……………

大正  
11.8.24  
寄贈

寄贈本



## 外國爲替ニ就キテ

(獨逸駐在員宗像書記報告大正十一年五月下半月分)

### (一) 外國爲替ノ相場

外國爲替ノ相場ハニツアリーツハ取引所相場他ハ自由取引相場ナリ取引所相場ハ取引所ニ定マル相場ニテ公任仲買人(Kursmakler)ニ委託セラレタル外國爲替ノ賣買、需要供給ノ狀況ニ相應シテ取引所理事長(Börsenvorstand)カ決定スルモノナリ之ヲ公定相場(Amtliche Kurse)ト云フ其決定ノ手續ハ株式ニ於ケルト異ルコトナシ。

自由取引相場ハ取引所以外ニ於テ又ハ取引所ニ於ケル取引ニテモ公任仲買人ヲ通シテ爲サレサル取引ニツキテ決定スル相場ナリ。

獨逸ニ於テ外國爲替ノ市場ト云ハバ柏林、フランクフルト、漢堡其他ライオンランド、ウエストフアーレン等ノ各都市ヲ云フモノニテ之等ノ外國爲替市場ニテ大ナル取引所ヲ有スルモノ、例ヘハ柏林フランクフルト等ノ如キニ在リテハ公定相場カ自由取引相場ヲ支配シ之カ標準トナルコト勿論ナリ併シ甲銀行カ乙銀行ト外國爲替ノ賣買ヲ取引所以外ニテ爲ストキハ其取引ノ方法自ラ取引所ニ於ケルト異ナルカ故ニ相場ノ極ル所モ自ラ異ナル、例ヘハ外國市場ト連絡ヲ充分ニ有スル甲銀行(ドイツチエ、バンク其他ノ大銀行)カ他ノ銀行若ハ得意先(乙)ニ對シテ爲替ノ賣買ヲ爲スニ當リテハ甲銀行ハ毎日午



前九時半ニハ既ニ海外トノ連絡、報告ヲ得、倫敦ハ如何ナル狀況、巴里ニハ麻ノ賣物多シ、アムステルダムニテハ相場強硬ナリトノ電信ヲ受取リ又フランクフルトニテハ如何、フランクフルトニ入電シタル海外國景況如何等ヲ知り更ニ其機關タル仲買人ヲ通シテ伯林ニテハ何銀行多額ノ買注文ヲ受ケ居リ何仲買店多クノ賣物ヲ有ス等ノ事情ヲ知り之等ノ事實ヲ綜合シテ自ラ其日ノ相場ニ對スル見込ヲ立テ一度乙ニ賣却シタル外國爲替ハ其日ノ内ニ再ヒ他ヨリ買入レラル、如キ相場ヲ極メ之ヲ以テ取引ヲ定ム、午後ノ三時半乃至四時ニハ紐育第一立會場ノ相場既ニ伯林ニ入報セララル故若シ之カ乙トノ取引決定迄ニ入手セラル、トキハ其ノ相場決定ニ大ナル影響ヲ有ツハ勿論ナリ斯ノ如ク自由取引相場ハ實際市場ニ於ケル賣買ノ情況ニ左右セラル、ト云フヨリモ場合ニ依リテハ單純ナル人氣次第ニテ騰貴スルコトアルヲ以テ根柢ニ於テ外國爲替ノ大買物ナキトキト雖各市場ノ人氣強キトキハ相場ハ一電話毎ニ騰貴シ十分、二十分ノ間ニ非常ナ高値ヲ示スコト少ナカラス。

## (二) 各外國爲替市場ノ關係

獨逸ニテハ伯林カ外國爲替ノ中心市場タルハ勿論ナリ此所ニハ帝國銀行カ殆ト其ノ取引ノ全部ヲ取引所ニカケ居リ(直接輸出爲替ノ買入ハ之ト別ナリ)獨逸ノ大銀行カ爲替取引ノ決濟ヲ爲シ工業會社ノ本店モ多數存在シ又政治的事情モ最モ早ク知り得ラル、ヲ以テ自ラ其ノ中心市場ナリ故ニラインラン

ド例ヘハケルンノ銀行業者カ得意先ニ爲替ヲ賣却スレハ直チニフランクフルトノ市場ニテ之ヲ買付ケフランクフルトノ市場カ充分ナラサルトキハ直接伯林ニ買付ヲ爲シ又フランクフルトノ市場ハラインランド其他ノ賣爲替ノ決濟所トシテ作用スルモ自ラモ又其出合ヲ伯林ニ求ムル等ノ情況ナリ。

伯林ト外國市場トノ關係ヲ觀ルニ、倫敦巴里紐育等トハ、ラディオフェルケール(Radioverkehr)ヲ有シ前述ノ如ク紐育ノ狀況モ午後ノ三時ニハ伯林ニ報知セラレツ、アリ(昨秋迄ハ紐育ハ倫敦經由ニテ爲メニ利益ヲ倫敦ニ占メラレ居タリ)、伯林市場カ影響ヲ蒙ル外國市場ハ前記ノ外ニブラーグ、アムステルダム、コペンハーゲン、ストックホルム等ナリ。

之等ノ内外各市場ハ電信電話ニテ短時間内ニ其地特殊ノ事情ヲ他市場ニ報告シ相場ノ均一的傾向ヲ招クコト速ナルヲ以テ今日ノ外國爲替市場ハ實際上世界的統一市場ナリ云フヲ得、

併シ各市場間ニ於テハ勿論、同一市場内ニ於テモ甲銀行ノ相場ト乙銀行ノ相場、甲仲買人ノ相場ト乙仲買人ノ相場ハ異ナルコトアルヲ免レス只其開キカ僅少ニテ一市場ニテ特別ニ高ケレハ他市場ヨリ之ニ對スル賣物現ハレ相場引下ケラレ又其高相場ノ原因カ全ク理由アルトキハ他市場モ自ラ之ニ連レテ高唱ヘトナルモノナリ。

紐育カ中心市場ナリヤ伯林カ中心市場ナリヤハ良ク人ノ質問スル所ナルカ昨年迄ニ紐育カ買付ケタル麻ハ夥シキ金額ニ上リタル爲紐育ノ麻買ニ伯林市場ノ外國爲替ノ崩落ヲ來スコト屢々目撃セラレタ



リ又今日ニテモ此買付ラレタル麻カ紐育ニ保有セラレ居ル事情ナレハ之カ賣出サル、トキハ大抵ノ麻高ノ原因モ消サル、場合アルナリ、併シ他方伯林ニテハ賠償金關係ヨリ外國爲替ノ買物現ハル、コトアリ工業カ外國爲替ノ買付ヲ爲スコトアリ又帝國銀行カ市場ヲ支配スル爲メニ外國爲替ヲ賣出スコトアリ其他政治上ノ原因ニテ麻ノ騰落ヲ來スコト等アリテ紐育市場ヲ支配スルコトアリ一概ニ兩者ノ何レカ中心市場ナリト判定シ得ス只何レニシテモ兩市場ノ相場ハ直チニ均一セラル。

### (三) 帝國銀行ト伯林取引所

帝國銀行カ取引所ニテ外國爲替ノ賣買ヲ爲ス場合ニハ殆ト全部之ヲ伯林取引所ニカクルモノ、如シ帝國銀行ハ政策トシテ自己ノ賣買カ他ノ賣買ニヨリ定マルヘキ相場ヲ攪亂スルコトナキ様努メツ、アリ即チ外國爲替相場ノ決定ヲ出來得ル限り自然ノ決定ニ任セツ、アリトノコトナリ。

併シ外國爲替カ非常ニ騰貴スル場合而シテ其根柢ニ何等ノ理由ナキ場合ニハ取引所公定相場ヲ支配スル爲メニ相當勢力ヲ振フコトアリ今日迄ノ經驗ニ見ルニ午前中自由取引ニ於テ外國爲替頗ル強硬ナル場合ニ案外公定相場カ沸騰セサリシコト間々アリ併シ相場昂騰ノ原因カ相當理由アルトキ例ヘハ紐育ニテ麻賣物殺到シ、獨逸工業カ伯林市場ニ買付ヲ行ヒ又ハ政治的原因ニ依リ騰貴スル場合ニハ帝國銀行ハ到底之ヲ支配シ得サルカ故ニ成行ニ放任スルナリ。

帝國銀行カ爲替市場ヲ支配スルノ方法ハ其買持外國爲替ヲ賣出スニ在リ帝國銀行ノ賣出ト云フ人氣ト賣出ノ效果トニヨリ爲替相場ヲ短時日ノ間ハ左右シ得ルナリ併シ元來帝國銀行ハ永久ニ外國爲替ヲ賣出スコト能ハサル状態ニ在ルガ故ニ久シキニ亘リテ之ヲ支配スルコトハ不可能ナリ。

帝國銀行ハ爲替市場ヲ支配スル爲メニ其買入レタル輸出爲替ノ一部ヲ割キテ賣出ヲ爲スナリ輸出爲替ハ獨逸國內ノ各市場ニハ存在セス之ハ輸出取扱所ト相俟ツテ帝國銀行ノ努力ニ依リ大部分カ帝國銀行ニ集中セラレツ、アルナリ故ニ伯林取引所ニ於テノミナラス獨逸全體ノ外國爲替市場ハ外國爲替ニ對スル買注文ノミナリ、ラインランドニテ銀行カ受クル注文ハ皆買注文ナリ伯林取引所ニテ伯林大銀行カ取引ヲ爲スト云ヘハ外國爲替ノ買ナリ之ニ對シテ賣方ニ立ツモノハ即帝國銀行ナリ斯クテ帝國銀行カ取引所ニ賣出シタル外國爲替ハ伯林大銀行家ノ驚ク程多額ナル由ナリ。

輸出許可證交付ノ條件トシテ輸出爲替ノ全部若ハ一部少クトモ二六%ヲ帝國銀行ニ交付セサルヘカラサルコトハ前報シタル如クナリ、之ニヨリテ外國爲替ヲ帝國銀行ニ集中セント爲シタル譯ナリ此政策ハ聯合國政府ヨリモ要求セラレタル所ニシテ實際輸出爲替ノ大部分カ帝國銀行ニ集中セラレ居ルハ事實ナリ、併シ其經濟的效果ニ至リテ誠ニ僅少ナルナリ、今日帝國銀行ニ輸出爲替ヲ交付シタル工業若ハ輸出商ハ交付ト同時ニ市中銀行ヲ通シテ外國爲替ノ買注文ヲ出スナリ結局ハ同シコト、ナル、只異ナル所ハ帝國銀行ハ居ナカラニシテ輸出手形ヲ求メ得ラル、コト、輸出商、工業等ニシテ面倒ナル



爲メ更ニ外國爲替ノ買付ヲ怠ルモノアルコト之ナリ、ドイツチエバンク理事ワツセルマンハ斯クテ其ノマ、放置セラル、金額(買付ヲ怠ル)四〇%ナリト云ヘトモ如何アルヘキカ。

(四) 外國爲替取引業並ニ銀行券業務

獨逸ノ銀行カ外國爲替業務(Devisengeschäft)ヲ營ム場合ニ於テハ其原則ハ一般爲替銀行ノ爲替業務ト異ナルコトナシ即チ原則トシテ賣リハ買ヒヲ以テ即座ニグラツト(Clear)スルヲ要スルナリ併シ實際ハ即座ニ之ヲ爲スコト能ハサルヘシ其日ノ内ニ賣リハ買ヒヲ以テカバー(Cover)スルモノトス銀行ハ得意先ニ外國爲替ヲ賣却セハ自己ノ買持ノ爲替ヲ之ニ充當スルカ他ノ得意先ヨリ恰モ賣物ヲ得テ出合ヲ付クルカ仲買人ヲ通シテ他ノ銀行ヨリ買付クルカ或ハ取引所ニ於テ買フヘシ今日ノ情況ハ得意先ヨリノ賣物ハ銀行ノ大ニ歡迎スル所ナリ平常ハ賣物ノ市中銀行ニ來ルコト少ナキガ故ナリ併シ爲替相場弱キトキハ賣物比較的多ク買物ハ少ナシ之ニ反シ爲替相場騰貴スルトキハ賣モノ跡ヲ絶チ買物ノミ集中セラル。

一日中ニ其日ノ取引ノ出合ヲトリ置クコトハ爲替業務ノ原則ナルカ伯林ニテハ取引所閉鎖後モ自由取引市場ニテ尙此ノ作用ヲ行フコトヲ得、實ハ紐育ノ報ヲ得テ午後ノ三時以後ノ取引力中々旺盛ナルナリ、出合ヲツクルコトハ午後ノ七時頃マテ實行シ得ル由ナリ地方ニ於テハ全ク之ト事情ヲ異ニス、其地方ノ外國爲替取引ノ發達ノ程度、各銀行者ノ取引關係及取引上ノ設備(電話ノ如キ)ニ依リテ此作用

ヲ何時マテ行ヒ得ルヤカ異ナル、例ヘハエツセンニ於テハ午後ノ四時ニハ既ニ取引困難ナリ、然ルニケルンニ於テハ午後ノ五時マテ此作用ヲ營ミ得。

伯林ニ於テハ大銀行ノ外ニ大經營ノ爲替仲買人アリ例ヘハ、マルクス、ハルデル商會ノ如シ通常之等ノ大仲買店ハ獨逸内ノ各地ト直通電話ヲ有シ爲替買賣及其仲介ヲ爲ス、之等ノ仲買店中ニハ海外ト連絡ヲ有スルモノモアリ、ザツヘル金融會社ハ其ノ唯一ノ例ナリ。

以上ノ外伯林ニハ小資本ヲ以テ外國爲替ノ仲介精取ヲ爲ス小銀行數多アリ之ヲ「ワイマイスタ、ストラーセ」ト云フ、ラインランド地方ニハ之ニ類スルモノナシ。

爲替業務ト關連シテ銀行券業務(Banknotengeschäft)ヲ記ス必要アリ、銀行券ニシテ獨逸ニ於テ取引セラル、モノハ主トシテ弗銀行券ナリ英蘭銀行券之ニ次テ取引多ク和蘭グルデン第三位ニ在リ併シ問題トナルハ弗銀行券ナリ、(波蘭麻ノ如キ、オーストリアクローチンノ如キハ全ク別ノ問題ナリ)。

弗銀行券カ獨逸ニ流入スルハ頗ル多額ナリ主トシテ露國、ロシア、ランド、スターテン(フィンランド、エストランド、リーフランド、レットランド等)及チエツクスロバカイ等ヨリ流入ス之等ノ諸國ヨリ獨逸ニ弗銀行券ヲ持參シテ預金ト爲シ或ハ賣却シ或ハ獨逸商品ノ代金ノ仕拂ニ充當セラル、弗銀行券カ如何ニシテ之等ノ諸國ニ流入スルヤハ不明ナリ、ドイツチエ、バンク理事バルターノ説明スル所ニヨレハ米國ノ救濟資金及之等國人ノ出稼キ其他ノ理由ニ依リ持チ歸ラル、モノナリトノコトナリ之等



ノ國々ニ流入シタル弗銀行券ハ殆ト全部獨逸ニ流入ス(但シ之等ノ土地ニ死藏セラル、モノアルハ勿論)只最近ニ至リテ、チエツク、スロバカイハ直接米國ニ返送スルノ方法ヲ執リ居レリ。

獨逸ニ於ケル弗銀行券賣買ハ投機ニ基クモノ頗ル多シ蓋シ一般人ニハ弗銀行券ヲ買付ケ之ヲ死藏スルノ便宜アル故ナリ併シ弗銀行券賣買ノ全部カ投機ニアラサルハ勿論ナリ殊ニ銀行カ利息業務トシテ弗銀行券ヲ好ンテ買付ツ、アリ。

銀行ノ弗銀行券買付ヲ記スニ當リテハ銀行券相場ト爲替相場トノ關係ヲ記ス必要アリ、弗銀行券ハ露國其他ノ國ニ流入セラレ其土地ニ於テ利用ヲ見出スコト能ハス獨逸ニ流入ス故ニ弗銀行券ノ相場ハ投機ノ伴ハサル限リ爲替相場以上ニ高キコト能ハス之ヲ米國マテ現送セサルヘカラサルカ故ニ常時ハ爲替相場ヨリ幾分安キヲ原則トス今フランクフルター紙、五月二十九日ノ相場ヲ見ルニ左ノ如シ

弗	爲	替	Geld	二八〇・七〇
弗	銀行	券	Brief	二八一・三〇
				二七九・
				二八〇・

即チ弗爲替ノ買相場(ゲルト)ハ二八〇・七〇ナルニ弗銀行券ハ二七九・ナリ賣相場(ブリーフ)モ亦同様爲替二八一・三〇、ニテ銀行券二八〇・ナリ。

銀行ハ市場ヨリ弗銀行券ヲ買入ル、其ノ目的ハ之ヲ紐育ニ返送スルナリ銀行ハ買入ト同時ニ弗相場ノ變動ヨリ生スル危険ヲ防止スル爲メニ紐育向電信爲替ヲ賣却ス銀行ハ此電信爲替ヲ翌日紐育ニ於テ

仕拂ハサルヘカラサルカ故ニ同地ニ於テ弗資金ヲ借入ル(之ハ説明ノ便宜ナリ實際上ハ必スシモ借入ヲ要セサルコトアリ)銀行ハ此弗資金ニ對シテ弗金利ヲ仕拂ハサルヘカラス銀行ハ此借入金ヲ辨濟スル爲メニ買入レタル弗銀行券ヲ紐育ニ返送スルナリ、故ニ銀行ハ弗銀行券現送ノ日數タケ金利ヲ仕拂ハサルヘカラス、獨逸ノ銀行ハ此現送期間ヲ約二十五日ト計算スル由ナリ、以上ノ外銀行ハ運賃、保險料及手数料ヲ得サルヘカラス即チ金利、運賃、保險料手数料ヲ銀行ハ弗爲替ト弗銀行券トノ相場ノ開キヨリ取得スルナリ、投機甚タシキトキハ弗銀行券ノ相場騰貴比較的甚タシク弗爲替ノ相場ト殆ト同様ニ達スルコトアリ此ノ場合ニ於テハ銀行ハ弗銀行券ヲ買入レ能ハサルナリ。

爲替相場及銀行券相場ニ「ゲルト」ト「ブリーフ」トアリ「ゲルト」トハ此相場ヲ以テ仲買人カ買入ル、相場ナリ公衆ニトリテハ賣相場ナリ「ブリーフ」トハ仲買人カ此相場ヲ以テ賣却スルモノナリ即チ公衆ニ對シテハ買相場ナリ「ゲルト」カ安ク「ブリーフ」カ高キハ當然ノコトナリ、サテ銀行ハ「ゲルト」ヲ以テ公衆ヨリ銀行券ヲ買入レ「ブリーフ」ヲ以テ弗爲替ヲ賣却スルナリ。

弗銀行券賣買ハ伯林ノミナラス、ラインランドニ於テモ弘ク行ハレツ、アリ其金額ハ勿論爲替取引ノ如ク大ナラサレトサリトテ小額ニハアラサル由ナリ。

同様ノ作用カ磅ニツキテモ行ハル併シ之ハ弗ニ比シ遙カニ僅少ナリ磅カ獨逸ニ流入スルハ占領地帯ヨリスルモノナリ、弗ニ付キテモ同様ノ事實アルニアラスヤ。



## (五) 爲替取引決済

伯林銀行團ハ取引所取引ニ付キテ決算所ヲ有ス二一年秋以來此所ニ新ニ爲替取引決算所 (Devisen  
abrechnungsstelle) 設ケラレタリ併シ現金取引ニシテ仲買人ヲ通サス直接銀行間ニ締結セラレタル取引  
\*ノ決算ハ爲替取引決算所ヲ通シテ決算スルト然ラサルト當事者ノ自由ナリ只仲買人ヲ通シテノ取引  
ハ同決算所ニヨリテ爲サ、ルヘカラス定期取引ニツキテモ同様ナリ併シブランククレディト (Bank-  
credit) ノ場合ニハ五〇%ノ拂込ヲ爲サ、ルヘカラス。

(註) 伯林カッセン、フエライン参照)



397  
348



終

